

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	八百津町立八百津小学校		
実 施 期 間	平成26年11月29日（土）		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・人権創作劇「メノラの灯」の上演・鑑賞 ・ひびきあい集会 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	68 人	計 148 人
	地域関係者	80 人	
実 施 状 況	<p>【11月29日（土）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇13：00～14：00 「5・6年生の創作劇の公開」 <ul style="list-style-type: none"> ・八百津町ファミリーセンター大ホールにて、八百津町が生んだ偉人「杉原千畝氏」をモチーフとした創作劇「メノラの灯」を保護者や祖父母、地域の人、そして児童たちに向けて上演した。今年で9回目を迎えた。今年度は、会場を学校の体育館から町の施設に変更したり、土曜日開催としたりして地域の方々にも見て頂けるようにした。 ◇14：15～14：35 「ひびきあい集会」 <ul style="list-style-type: none"> ・6つの児童委員会が「思いやりプロジェクト1」として、みんなのために行った思いやり活動の2週間の取組を総括した。 ・全校児童が「思いやりプロジェクト2」として、1ボランティアを考え、短冊に書いた活動を振り返り、発表交流した。 ・「思いやりプロジェクト3」は、今月の人権の取り組みに合わせて各学級で練習してきた「OMOIYARIのうた」を、全校児童で合唱をした。 		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、町長さんや町議会議員さんにも見て頂けた。 <保護者や地域の感想> <ul style="list-style-type: none"> ・「毎年観劇しているが、だんだんよくなるね。今年も感動しました。」とお褒めのことばをいただいた。 ・子どもたちの真剣な演技や歌声にこの劇に対する心意気を感じた。八百津小の伝統行事になってきて、6年生になったらこれをやるんだという誇りに思うような物になってきたのがすばらしい。 ・会の最後に歌った「OMOIYARIのうた」がすごくよかった。町内にもこの歌をひろげてはどうか。 <課題> <ul style="list-style-type: none"> ・来年10年目を迎える。10年前の脚本や演出を見直す時期にもきているのではという声もある。全職員、全校児童でさらにいい物にしていきたい。 ・10周年記念なので、記念になるような行事を企画したい。 		

